

施策体系

◎:主体的に実施
○:支援・助成・周知

基本方針	施策の柱立て		施策の方向性		主な取組(新規:網掛け)		取組内容(新規・拡充・変更)		取組主体					
									市民	地域	行政			
雪と向き合い、共に支えあいながら、安心して暮らせる雪に強いまち・米沢	1	雪に強く住みよいまちづくりの推進	1-1	効率的な除排雪の推進	1-1-1	除排雪業務委託の全体的な見直し	(変更) 除雪路線の見直しやシステム導入に伴う精算方法の見直しにより丁寧な除雪を目指します。				◎			
					1-1-2	除雪運行管理システムの導入推進	(拡充) 除雪車へGPS端末を搭載することで除排雪状況を把握し、効率的な除排雪を推進します。				◎			
					1-1-3	除雪計画の策定	(継続)				◎			
					1-1-4	関係機関との連携による除雪の推進	(変更) 山形県及び隣接する自治体と除雪業務の相互委託を行い、効率的な除雪を実施します。				◎			
			1-2	雪処理施設の確保	1-2-1	流雪溝の整備促進	(継続)				◎			
					1-2-2	米沢駅前融雪機器についての検討	(継続)				◎			
					1-2-3	コミセン等公共施設の無落雪化等の検討	(継続)				◎			
					1-3-1	防雪柵、なだれ防止対策推進	(継続)				◎			
			1-3	雪害防止対策の充実	1-3-2	地下水保全及び地盤沈下防止	(継続)				◎		○	
					1-3-3	油流出事故防止対策	(継続)				◎		○	
					1-3-4	空き家対策の推進	(継続)				◎		○	
					1-3-5	農業被害防止対策(農免道路除雪)	(継続)					◎		
			1-4	安全な道路交通の確保	1-4-1	雪捨場の確保	(継続)					◎		
					1-4-2	町内との連携による雪押場の設置	(拡充) 地域の公園や空き地等の雪押場としての活用を支援策も含めて検討します。			◎		○		
					1-4-3	私道除雪への助成事業	(継続)			◎		◎	○	
					1-4-4	除排雪協力会による排雪への助成事業	(継続)				◎		○	
					1-4-5	通学路の安全確保	(継続)			◎		◎	◎	
					1-4-6	効率的な除排雪に対応した道路環境の確保	(継続)					◎		
					1-4-7	公共交通の確保	(変更) バス停の除雪や降雪時の遅延対策など、路線バス等の公共交通の安定した運行確保に努めます。				◎		◎	
			1-5	安全な雪下ろし作業及び除雪作業の普及促進	1-4-8	大雪時の渋滞緩和	(新規) 大雪時における、主要道路の優先的除雪、公共交通の計画運休、時差出勤などについて検討します。	◎			◎			
					1-5-1	安全な雪処理方法の周知	(継続)			◎		○		
					1-5-2	出前講座による安全な雪処理方法の体験	(継続)			◎		○		
					1-5-3	雪下ろし業者等リストの作成・周知	(継続)					◎		
					1-5-4	除排雪支援の効果的な情報発信	(新規) 雪に関する市の支援等を取りまとめて周知します。					◎		
			1-5-5	雪下ろし作業の負担が少ない住宅の普及促進	(新規) 克雪住宅への改修支援を継続するとともに、利用促進に向けたPRを実施します。	◎				◎		○		
	2	高齢者・障がい者などが冬期間安心して生活できる体制づくり	2-1	高齢者・障がい者などの支援の充実	2-1-1	除雪援助員の派遣	(拡充) 除雪援助員派遣の支援を実情にあわせて見直します。				◎			
					2-1-2	雪下ろし費用の助成	(拡充) 雪下ろし費用の助成を実情に合わせて見直します。また、一人親世帯の助成について検討します。				◎			
					2-1-3	押雪軽減支援制度	(拡充) 高齢者等雪下ろし助成事業の登録申請時に押雪軽減希望の有無の確認を行います。			◎	○			
					2-1-4	民生委員・児童委員との連携	(継続)			◎	○			
			2-2	健康づくりの推進	2-2-1	介護予防事業	(継続)					◎		
					2-2-2	障がい者を対象とした通所サービス事業	(新規) 障がい者の就労訓練や閉じこもり予防のための居場所を確保する事業として、冬期間も含めた年間を通しての事業を促進します(就労移行支援、就労継続支援A型・B型、生活介護等)。					◎		
	3	市民協働による雪処理の体制づくり	3-1	地域除排雪体制の充実	3-1-1	除排雪協力会の組織化推進	(継続)			◎	○			
					3-1-2	除雪モニター制度	(継続)				◎	○		
					3-1-3	雪に関する情報提供	(拡充) 各地区での説明会や広報等により雪に関する様々な情報の発信を強化し、冬の暮らしの安全確保や除雪に関するルールやマナー等の啓発を進めていきます。デジタル技術を活用し、問合せ等のスムーズな対応に努めます。				◎			
					3-1-4	地域共助による除排雪体制の普及促進	(拡充) 住民同士の助け合いにより除排雪を行う体制づくりの促進を図ります。	◎		◎	○			
			3-2	雪処理の担い手の確保	3-2-1	除雪ボランティア制度	(変更) 米沢市社会福祉協議会では、除雪ボランティア事業について、現行制度の充実を図っていきます。また市では、SNSで除雪ボランティア事業について広報し、ボランティアの確保に協力します。	◎			○			
3-2-2					除雪オペレーター勉強会	(拡充) 除雪技術を伝承するために、除雪機械の操作技能研修や安全運転の勉強会を実施します。				◎				
3-2-3					除雪従事功労者表彰制度	(継続)				◎				
3-2-4					除雪オペレーター育成支援	(新規) 除雪オペレーターの人材を確保するため、資格取得に係る費用の一部を市が補助します。				◎				
3-2-5					地域の支え合い意識の醸成	(新規) 雪処理における共助体制を充実するため、日ごろから地域における支え合いの意識醸成を図ります。	◎		◎	○				
4					豪雪時・豪雪災害時の体制と対応の充実	4-1	豪雪時・豪雪災害時の体制と対応の充実	4-1-1	豪雪対策本部の設置	(継続)				◎
4-1-2	雪害処理マニュアルの作成	(継続)							◎					
4-1-3	小・中学校における積雪時避難経路の確保と避難訓練	(継続)							◎					
5	親雪・利雪・学雪の推進	5-1	雪を利用した観光振興	5-1-1	冬季イベントの開催	(継続)					◎			
				5-1-2	国内外への情報発信	(継続)					◎			
				5-1-3	冬のスポーツツーリズム推進	(継続)				◎				
				5-1-4	雪の魅力を活用した教育旅行の推進	(継続)				◎				
		5-2	雪氷熱エネルギー等の調査研究	5-2-1	地下水熱等を利用した融雪システムの普及促進	(変更) 限りある資源を有効活用するため、地下水熱等を利用した融雪システムの普及促進を図ります。				◎				
				5-2-2	雪氷熱エネルギーに関する調査研究の推進	(継続)				◎				
		5-3	雪に親しむ教育活動の推進	5-3-1	副読本「わたしたちの米沢」による学習	(継続)					◎			
				5-3-2	小・中学生の雪まつりへの積極的な参加	(継続)				◎		○		
		5-4	雪に親しむ地域活動の推進	5-4-1	雪に親しむことをテーマとした交流活動支援	(継続)					◎	○		
				5-4-2	やまがた雪文化マイスター制度の活用	(継続)				◎		○		
		5-5	雪国文化の継承・発信	5-5-1	雪国ならではの食文化の発信	(継続)						◎		